国際ロータリー第 2550 地区

黒 磯 ロ ー タ リ ー ク ラ ブ 会 報

国際ロータリー会長:ホルガー・クナーク
第 2550 地区ガバナー: 森本敬三
事務所:〒325-0826 宇都宮市西原町 142
宇都宮グランドホテル内
TEL:028-651-2550
FAX:028-651-2551
E-mail: m2550@agate.plala.or.jp

ロータリーは機会の扉を開く

会 長:大島三千三 幹 事:秋葉秀樹
事務局:株式会社 帝都
代表取締役 秋葉秀樹
〒325-0051 那須塩原市豊町13-9
TEL:0287-62-3131・FAX:0287-62-5455
E-mail:hideki_akiba@akibacorp.com
例 会:国民の祝日を含まない週の水曜日
12:30 - 13:30
割烹石山 那須塩原市本町 5-5

第2924回 大島年度 第35回 会報 2021 06-09 司会 泉道夫 君

会長挨拶 大島三千三会長

皆さんこんにちは、梅雨入りしていないのに毎日蒸し暑い日が続いています。熱中症対策など健康管理に十分注意して、明るく元気に過ごして参りましょう。

さて、那須塩原市において、今月6月は「いじめ防止強化月間」です。子供たちのSOSを見逃さず、話しを聞くタイミング家庭内のコミュニケーションの取り方など・・・学校、地域が連携して子供たちを健やかに育てていかなければならないと思います。

「行ってらっしゃい」「お帰りなさい」地域の大人の声かけが、子供たちへの見守り活動に繋がると思います。防犯上対策から気さくな声かけが難しい昨今ですが、「あの子どこの子？」「あのオッチャン・オバチャン誰？」とならないように普段から地域に馴染んだ大人でありたいですね。

話は変わりますが、今年度も残すところ僅かとなりました。RI会長、ホルガー・クナーク氏のテーマ「ロータリーは機会の扉を開く」を掲げ、1年間活動して参りました。新型コロナウイルス感染拡大の中、従来の活動がなかなかできず例会開催についても地域感染者の数や首都圏の感染者数を確認しながらの開催判断が続きました。そんな中、多数の講師の方に例会の卓話を頂きました。初めてお会いした方も多く、人との出会いの機会を沢山頂きました。会員の皆様様は、今年度を振り返りどんな機会を頂きましたか。

森本ガバナーの方針にある｛魅力ある元気なクラブにしましょう｝を合言葉に、メンバーひとりひとりが黒磯クラブを輝かせてくれました。コロナ禍にこんなにもメンバーの心が一つになれたのも一人一人の“思いやりと助け合い”があったからだと思います。
誠にありがとうございました。

現在の新型コロナウイルス感染症の感染者数、1億7千4百万人、死亡者数374万人を数え、日本では感染者数76万4千人、死亡者数13,600人に至ります。今、ネット上の話題はパンデミックの起源は何処から、などと論争が起きていますが、結局いまだウイルスを操作できない人類の科学であると言う事ではないでしょうか。ウイルスの進化を止めるのは増殖する環境を作らせないことしかありません。感染拡大の第5波を皆で阻止しましょう。

幹事報告 秋葉秀樹幹事

本日は幹事報告はございませんでした。

出席報告 出席委員会 田中徹 君 （出席規定の免除会員数7名）

例会日	会員数	出席数	欠席数	出席率	MU 数	修正出席率
本日（6月9日）	37(7)	28(4)	9(3)	82.0%		
前回（6月2日）	37(7)	30(5)	7(2)	85.7%	3	95.0%

欠席の場合は前日 9 時 30 分までに次のいずれかにご連絡を。電話 62-0128、FAX62-1076 （以上石山桂子）
メール ggvn2bz9k@sound.ocn.ne.jp

委員会報告　植竹一裕副会長

・髙木茂会計

今年度も残りわずかになってきました。みなさまで立替金等ございましたら、早急に会計までご提出ください。よろしくお願いいたします。

ニコニコボックス委員会
鈴木隆子委員

髙木慶一会員

下野新聞に国際医療福祉大学生支援と河畔公園に街灯寄贈が載っていました。一年間に三回掲載されたのは初めてです。

鈴木久雄会員

ノルマの為。

北畠大輔会員

初めてのスマイルボックスです。目標達成です。

吉光寺政雄会員

残すところ一ヶ月、大島会長・秋葉幹事お疲れさまです。

クラブフォーラム
荒牧明二会長エレクト

この度、黒磯ロータリークラブ第62代会長に就任することになりました。会員の皆様のご指導、ご協力を頂きながら、新しい決意でこの一年、「挑戦」と「行動」で進んで行きたいと思いますので。皆様よろしくお願い申し上げます。

はじめに、大島会長、秋葉幹事、新型コロナウイルス感染発症の蔓延の中一年間大変ご苦労様でした。次年度会長として61年間続いてきた黒磯ロータリークラブの歴史に恥ずかしくない会長として1年間勤めて参りたいと思います。先輩諸兄のご指導ご鞭撻を頂きますよう重ねてお願い申上げます。

はじめに簡単に自己紹介をします。

生まれは那須町伊王野、黒磯クラブ第5代会長益子重雄さん宅の隣の家です、1952年（昭和27年11月10日）生まれ　辰年　さそり座、妻、娘二人、孫二人です。

私の自己紹介には、第37代会長深谷穆と言う人物が欠かせません。

昭和51年深谷材木店建築部に入社、昭和53年深谷建設設立と同時に入社。4年前退社現在に至ります。

先代社長とは23歳の時から36年間の付き合いでした、人生の約半分の付合いでした。

早いもので亡くなりましてまもなく11年目になろうとしています。仕事は勿論の事、酒飲み、電話の応対等々1から10まで教わりました。唯一教わらなかったのは、女性との付合い方位です。

私にとっては最も尊敬の出来る存在の人でした。

「一歩先行く」をモットーに「0Mソーラーの家」をはじめ、CO2を削減する「太陽光発電」の販売等々。先見を見る眼力が有りました。

ちょっとしたエピソードをお話します。ロータリークラブは大変な集まりの団体だと記憶しております。多分先代が会報委員会の委員だったと思います。毎週水曜日の例会終了後事務所に帰ると、すぐカセットテープを

取り出し卓話のまとめが始まります。テープレコーダーを前に置き、ちょっと聞いては止めて前に戻し、またちょっと聞いては止めての繰り返し、今思えば卓話者の講話内容を清書していたのだろうと思います、清書が終わると、星野印刷に届けタイプにて打ち込んで頂き、最終校正をし、卓話者に原稿を確認して頂き会報に掲載する。現在から見ると大変時間の掛かることをしてたいたのではと思います。会長のときには、会長挨拶の話のネタを探していたのだろうと思います。新聞やニュースとかで話題になること、気になる事無かったかな、大変苦労している姿を毎週見ていたのを思い出します。

また、私が倫理法人会に入会するときも、入ったからにはトコトンやり抜くようにとのことでした。いい加減な気持ちでは入るなと、言われ今日まで16年の月日が過ぎました。800回位の例会が有りましたが、休会したのは8回です。ロータリーについても私が辞めて誰かが入会を誘ってきたら、同じ考えで入会する様にとの遺言でした、入会から7年間で休会は1回です。平山博様の紹介で、増強委員会の檜山先生のお声がけで入会しました。先代の教えに従い、毎日実践している次第です。

私は、全国亭主関白協会の会員です。協会のモットーは、いかに妻を愛するか、手助けするか、幸せにするか、笑顔を引き出し輝いてもらえるか・・・。これが真の関白道だというのです。

「愛の三原則」

ひとつ「ありがとう」をためらわずいおう？

ひとつ「ごめんなさい」を恐れずに言おう？

ひとつ「愛してる」を照れずに言おう？

夫婦喧嘩をした時は「勝たない」「勝てない」「勝ちたくない」と、争わないことにしています。そうは言ってもね・・・・？

ことわざにあるように、夫婦喧嘩は犬も食いません。

亭主が変われば、妻も子も変わり、世の中も変わっていくと思います。夫婦円満、家内安全、火の用心を心がけ、またロータリアンとして、多くを学び実践して行きたいと思います。

本題に移ります。2021-2022年度国際ロータリークラブ会長シェカール・メータ氏は「奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために」をテーマに掲げ、目標に「会員を増やしてロータリーの参加者基盤を広げる」「世界に奉仕してより大きなインパクトをもたらす」を掲げました。

また、第2550地区石田順一ガバナーは「未来のクラブを描きましょう」をテーマとし、「増強は最大の社会貢献である。ロータリー奉仕デーの実施」を掲げました。

これらを踏まえて、2021～2022年度、黒磯ロータリークラブは、会員増強2名、例会の充実、親睦行事の充実。創立60周年記念事業の開催をしてまいります。

昨年からの新型コロナウイルス感染発症の蔓延により、会員同士の親睦もままならず、一日も早く回復し楽しい親睦が出来ますように。奉仕と増強の実践により楽しいクラブ作り、更なる活性化と魅力あるクラブづくりに勤めてまいります。

【本年度の計画】

1. 例会の充実　楽しい親睦行事の実施
2. 奉仕活動の充実　全会員の参加
3. 会員増強　純増2名
4. 米山記念奨学会19,000円/1人
5. ロータリー財団の寄付目標達成US180＄/1人（財団 ＄150+ポリオ･プラス＄30）
6. 創立60周年記念事業に向けて、
7. ハイブリッド会合の推進

1について、例えば各種分野の方の外来卓話を御願いします、また他クラブと交流例会、全会員の参加等。

昨年来夜間例会が出来ませんでした。今年こそ楽しい会を行ないたいと思います。夜間例会は5回を計画しまいた。

2について、「ロータリーの奉仕デー」を意識し活動の認知度の向上を図ります。清掃活動や、足尾の植樹会等に多くの会員の参加。

3について、RI会長は、ロータリーの会員数は、過去17年以上120万人のままです。今月から15か月の間に一人が一人を増強して下さい、と言われました。チャレンジして下さい。増強は最大の社会貢献です。今年度の会員増強は純増2名を達成いたいと思います。一方退会者を出さないことも大事なことと思います。

4について、例年通りです。米山奨学生が会員と交流して、ロータリーに対する理解を深め、国際親善の積極的な推進を図る為。

5について、例年通りです。地区補助金を活用した地域社会への貢献

6について、大島年度に行う行事でしたが、新型コロナ感染症の為、出来ませんでした。荒牧年度に順延になりましたが、田中実行委員長はじめ役員の皆様にご苦労をおかけしますが、宜しく御願いします。

7について、新型コロナウイルス発生状況を眺めながら、三蜜を回避する為、クラブ例会のオンライン化、ハイブリット化を模索してゆきます。IT委員長の髙木慶一さんと相談企画してまいります。

以上です。一年間宜しく御願いします。

植竹一裕次年度副会長（会長エレクト）

吉光寺年度に引き続き「コロナ」の渦に巻き込まれた一年でしたが、次年度は荒牧会長の基、新たな決意で「挑戦」と「行動」で進んで行きたいと思っております。会長の役割を学び、次へのステップの一年とし、今年度に引き続き、皆さんからのご指導・ご鞭撻をお願いいたします。

稲垣政一次年度副会長（ｸﾗﾌﾞ奉仕委員長）

荒牧年度、副会長・クラブ奉仕委員長を仰せつかりました稲垣です。

副会長として荒牧年度の目標達成のため手足となります。またクラブ奉仕委員長として目標達成のため各委員会との調整をはかり、黒磯ロータリクラブが今まで以上に魅力あるクラブとなるよう心掛けてまいります。つきましては皆様のご協力ご指導よろしくお願いいたします。

安藤譲治次年度幹事

次年度幹事を仰せつかりました安藤譲治でございます。

幹事の仕事は、会長を支えながらクラブの運営をサポートしていくことだと思っています。まだまだわからないことが多く、皆様にはご不便をおかけすることが多いと思いますが、温かい目で見ていただければありがたいです。

新型コロナの感染が落ち着いてはいませんが、ワクチンの接種が進んでいって、集団免疫が獲得されれば落ち着いてくるのではないかと思っていますが、ワクチンが効かない変異種が出てこないことを切に願っています。早く、新型コロナが落ち着き、以前のように皆様との懇親が深められるようになって欲しいです。

幹事の仕事として、皆様への各種案内の送り方ですが、メールが良い人とFAXが良い人、両方欲しい人がいると思います。訃報や急ぎの案内の場合は全員に両方で案内させていただきますが、通常の案内は皆様の希望に添った案内をさせて頂きますので、よろしくお願いします。

【連絡事項】

先日、年間スケジュールをお送りしましたが、数カ所訂正箇所があり修正させて頂きました。

オリンピックが一年延期になったせいで、変更になった祝日が反映されていないカレンダーが多く、休みがある週に例会を入れてあったりしたので、修正しました。お配りしましたので御査収下さい。

6月23日の最終例会は夜間例会になります。会員一人あたり4,000円負担頂いて開催したいと思っていますが、来週の例会で出欠を取りますので、欠席の予定の方は連絡下さい。よろしくお願いします。

6月9日欠席（敬称略）
荒井昌一・瀬尾紀夫・前田貴宏・永山三芳
黒澤洋一・小野安正・井出法・瀧田雅仁
戸野俊介

前回6月2日分メークアップ（敬称略）
鳥居輝一・小野安正・秋間忍

次回例会　　令和3年6月16日　　クラブ協議会

近隣クラブ例会日
○火曜日　西那須野/いとう屋　0287-36-0028
○木曜日　大田原中央/勝田屋記念会館　0287-23-4165

近隣クラブ例会日
○木曜日　大田原/ホテル花月　0287-54-1105
○金曜日　黒羽/ホテル花月　0287-54-1105

会報委員会：藤崎善隆・稲垣政一・高木茂・田中徹・相馬征志